



## 2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月15日

上場会社名 株式会社フェニックスバイオ 上場取引所 東  
 コード番号 6190 URL https://phoenixbio.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 島田 卓  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長 (氏名) 田村 康弘 TEL 082 (431) 0016  
 定時株主総会開催予定日 2023年6月27日 配当支払開始予定日 ー  
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月28日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

#### （1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	2,124	60.3	508	—	511	—	493	—
2022年3月期	1,324	—	△167	—	△127	—	△387	—

（注）包括利益 2023年3月期 499百万円（－％） 2022年3月期 △361百万円（－％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	145.23	97.29	42.4	19.3	23.9
2022年3月期	△117.50	—	△40.5	△5.3	△12.7

（参考）持分法投資損益 2023年3月期 ー百万円 2022年3月期 ー百万円

（注）「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を当連結会計年度の期首から適用しているため、2022年3月期の各数値は、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年増減率は記載しておりません。

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	3,018	1,514	49.8	413.63
2022年3月期	2,280	828	36.1	249.05

（参考）自己資本 2023年3月期 1,503百万円 2022年3月期 823百万円

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	277	△156	86	1,555
2022年3月期	16	△6	△34	1,325

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,011	△10.9	95	△73.9	97	△75.9	91	△74.5	26.84
通期	2,038	△4.0	248	△51.1	250	△50.9	235	△52.2	69.45

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	3,633,815株	2022年3月期	3,307,112株
② 期末自己株式数	2023年3月期	45株	2022年3月期	45株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	3,396,881株	2022年3月期	3,301,941株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	2,124	60.3	410	—	413	—	397	—
2022年3月期	1,324	—	△199	—	△160	—	△163	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	116.92	78.32
2022年3月期	△49.43	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	3,033	1,644	53.8	449.38
2022年3月期	2,507	1,071	42.5	322.50

(参考) 自己資本 2023年3月期 1,632百万円 2022年3月期 1,066百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

当社は当事業年度において、海外市場で抗B型肝炎薬の受託試験やマウス販売が大きく増加したことにより、売上高で前事業年度の実績値と当事業年度の実績値で差異が生じており、売上高の増加に伴い、営業利益、経常利益、当期純利益は黒字に転換いたしました。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 補足情報	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され、社会経済活動の正常化が進むものの、エネルギー価格の高騰や円安による物価上昇、ウクライナ情勢の長期化など、先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループの顧客が属する医薬品業界では、世界人口の増加と新興国の所得水準の向上を背景として市場は成長しておりますが、特許切れによる後発薬の台頭、新薬開発の長期化等により製薬企業の収益性は厳しさを増しております。一方で、潤沢な資金を持つ大手製薬企業は、新たな収益源を求めて有望なパイプラインには積極的に投資する等、M&Aによる業界再編が進んでおります。このような状況を背景に、製薬企業では新薬開発を迅速かつ効率的に実施するために、臨床試験等の開発業務を外部のCRO（開発業務受託機関）へ委託するケースが増えており、リモートワークが進んでいる状況下も相まって、当社がターゲットとしている前臨床試験におきましても製薬企業の外部委託は一層増加しております。

このような状況のもと、当社グループでは世界の大手製薬企業が研究開発拠点を置く米国を中心に、マウスの肝臓の70%以上がヒトの肝細胞に置き換えられたヒト肝細胞キメラマウス（当社製品名：PXBマウス）を用いた受託試験サービスの提供及びPXBマウス関連製品の販売を行っております。

当社グループの主要顧客である製薬企業や研究機関におけるPXBマウス需要は主に海外市場で勢いが増しており、薬効薬理分野、安全性等分野ともに多くの引き合いを頂いております。受注高は大型案件の単服や一部顧客で開発中止に伴うキャンセルの影響を受けましたが、売上高は海外市場で抗B型肝炎薬の受託試験やマウス販売が大きく増加したことから、過去最高を達成しました。損益面につきましては、売上原価の人件費や水道光熱費等は増加しましたが、海外生産施設でのPXBマウス生産は成果を見せ始め、前期において計上することとなった減損損失による減価償却費の減少効果もあり、粗利益は大幅に増加しました。また、販売費及び一般管理費は人材の獲得競争が激化する米国の子会社では昇給や福利厚生充実を図り、当社でも好調な業績に報いるため正社員、パート社員に賞与支給を実施したことで人件費が増加しましたが、6期ぶりの営業黒字を確保するとともに、こちらも過去最高益となりました。

この結果、当連結会計年度の売上高2,124,051千円（前年同期比60.3%増）、営業利益508,448千円（前年同期は営業損失167,619千円）、経常利益511,299千円（前年同期は経常損失127,965千円）、親会社株主に帰属する当期純利益493,329千円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失387,970千円）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は2,292,116千円となり、前連結会計年度末に比べ437,868千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が229,815千円、売掛金及び契約資産が60,457千円、原材料及び貯蔵品が57,797千円、その他が40,553千円、それぞれ増加したことによるものです。また固定資産は726,544千円となり、前連結会計年度末に比べ300,325千円増加いたしました。これは主に投資有価証券が125,492千円、米国子会社において「リース（Topic842）」の適用に伴い、使用权資産が124,631千円、それぞれ増加したことによるものです。この結果、資産合計は3,018,661千円となり、前連結会計年度末に比べ738,194千円増加となりました。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は1,286,137千円となり、前連結会計年度に比べ847,369千円増加いたしました。これは主に前受金が200,841千円減少した一方で、転換社債型新株予約権付社債から振替等により1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債が875,000千円、その他が106,374千円、未払法人税等が50,336千円、それぞれ増加したことによるものです。また固定負債は218,053千円となり、前連結会計年度末に比べ795,493千円減少いたしました。これは主に米国子会社において「リース（Topic842）」の適用等に伴い、リース債務が106,786千円増加した一方で、1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債への振替等により転換社債型新株予約権付社債が900,000千円減少したことによるものです。この結果、負債合計は1,504,191千円となり、前連結会計年度末に比べ51,875千円増加となりました。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は1,514,470千円となり、前連結会計年度に比べ686,318千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益の計上により利益剰余金が493,329千円、新株予約権の行使等により資本金が89,937千円、資本剰余金が89,937千円、それぞれ増加したことによるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ229,815千円増加し、1,555,323千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、獲得した資金は277,491千円（前連結会計年度は16,398千円の獲得）となりました。これは主に前受金の減少200,841千円があった一方で、税金等調整前当期純利益510,644千円があったことによるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は156,340千円（前連結会計年度は6,975千円の支出）となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出136,114千円があったことによるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、獲得した資金は86,630千円（前連結会計年度は34,658千円の支出）となりました。これはリース債務の返済による支出56,300千円があった一方で、新株予約権の行使による株式の発行による収入142,931千円があったことによるものであります。

## （参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
自己資本比率 (%)	41.7	43.4	36.1	49.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	59.1	80.5	76.0	74.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	—	8.5	0.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	17.2	90.3

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

（注）1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

5. 2020年3月期及び2021年3月期の「キャッシュ・フロー対有利子負債比率」及び「インタレスト・カバレッジ・レシオ」は、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、記載しておりません。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、抗体医薬、細胞治療医薬及び核酸医薬など新しいモダリティ（治療薬の形態）が新薬開発の主流となりつつあるなかで、評価ツールとしてヒト化動物の有用性が市場からの認知が高まっており、現在、多くの引き合いをいただいております。

このような環境下、当連結会計年度において活発であった抗B型肝炎ウイルス薬開発の受託試験サービスは、主要な大型案件を消化したことから落ち着くものと見込んでおりますが、製品販売では、核酸医薬品開発において当社製品への需要が高まっており増加するものと見込んでおります。一方、費用面では、消耗資材、光熱費及び人件費等が高騰しており、特に主要な営業拠点である米国子会社において人員確保と併せて人員拡充のため人件費等の費用の増加を計画しております。この結果、次期の連結業績予想につきましては、売上高2,038,521千円、営業利益248,506千円、経常利益250,957千円、親会社株主に帰属する当期純利益235,924千円を見込んでおります。

なお、為替レートにつきましては、1米ドル130円を想定しております。

## (5) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、前連結会計年度まで5期連続の営業損失を計上していましたが、当連結会計年度において黒字転換しております。しかしながら、転換社債型新株予約権付社債875,000千円の償還期限が2023年12月となっており、また、前連結会計年度まで継続して営業損失を計上していたことから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

当社グループは、当連結会計年度において、PXBマウスの旺盛な需要環境を背景に過去最高の売上高を計上するに至りましたが、今後も継続して、コンソーシアム活動やCROとの業務提携により新規顧客開拓やPXBマウス及びPXB-cellsの用途拡大を進めてまいります。同時に従来受託試験サービスからPXBマウス販売へのシフトを進めることで、経営資源をマウス生産に集中し、収益基盤の安定化を目指してまいります。

資金面につきましては、当連結会計年度末において、1,555,323千円の現金及び預金を保有しており、翌連結会計年度の資金繰りを考慮した結果、当面の事業資金を確保していることから当社グループの資金繰りに重要な懸念はありません。

以上のことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,325,507	1,555,323
売掛金及び契約資産	226,262	286,720
製品	59,017	77,542
仕掛品	84,317	115,037
原材料及び貯蔵品	114,858	172,656
その他	44,283	84,837
流動資産合計	1,854,247	2,292,116
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	428,904	428,356
減価償却累計額	△341,051	△353,712
建物及び構築物 (純額)	87,852	74,643
車両運搬具	352	352
減価償却累計額	△352	△352
車両運搬具 (純額)	0	0
工具、器具及び備品	217,222	213,881
減価償却累計額	△205,888	△201,159
工具、器具及び備品 (純額)	11,334	12,722
土地	296,000	296,000
リース資産	34,021	46,572
減価償却累計額	△19,493	△23,645
リース資産 (純額)	14,528	22,926
使用権資産	51,843	180,310
減価償却累計額	△51,843	△55,678
使用権資産 (純額)	—	124,631
建設仮勘定	—	7,594
有形固定資産合計	409,714	538,518
無形固定資産		
ソフトウェア	1,513	5,227
無形固定資産合計	1,513	5,227
投資その他の資産		
投資有価証券	—	125,492
繰延税金資産	3,988	37,180
長期前払費用	—	588
その他	11,003	19,536
投資その他の資産合計	14,991	182,799
固定資産合計	426,219	726,544
資産合計	2,280,467	3,018,661

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	37,256	40,037
1年内償還予定の新株予約権付社債	—	875,000
リース債務	30,995	40,257
未払法人税等	12,695	63,032
前受金	247,570	46,729
賞与引当金	—	4,456
その他	110,249	216,624
流動負債合計	438,768	1,286,137
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	900,000	—
リース債務	107,926	214,713
資産除去債務	3,272	3,340
その他	2,348	—
固定負債合計	1,013,547	218,053
負債合計	1,452,315	1,504,191
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,363,956	2,453,894
資本剰余金	583,866	673,803
利益剰余金	△2,103,761	△1,610,432
自己株式	△40	△40
株主資本合計	844,020	1,517,224
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△10,621
為替換算調整勘定	△20,404	△3,574
その他の包括利益累計額合計	△20,404	△14,196
新株予約権	4,535	11,442
純資産合計	828,151	1,514,470
負債純資産合計	2,280,467	3,018,661

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	1,324,817	2,124,051
売上原価	597,025	567,601
売上総利益	727,792	1,556,449
販売費及び一般管理費		
役員報酬	134,473	140,316
給料及び手当	209,122	264,185
賞与引当金繰入額	—	4,546
退職給付費用	7,572	9,609
減価償却費	11,923	7,936
研究開発費	219,773	205,477
支払手数料	80,342	103,598
その他	232,202	312,330
販売費及び一般管理費合計	895,411	1,048,000
営業利益又は営業損失(△)	△167,619	508,448
営業外収益		
受取利息	203	2,229
為替差益	23,330	—
補助金収入	10,494	8,584
受取保険金	1,992	—
輸送収入	4,617	4,004
その他	78	361
営業外収益合計	40,716	15,180
営業外費用		
支払利息	952	3,072
株式交付費	110	116
為替差損	—	9,140
営業外費用合計	1,062	12,329
経常利益又は経常損失(△)	△127,965	511,299
特別損失		
固定資産除却損	9	655
減損損失	265,027	—
特別損失合計	265,037	655
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△393,002	510,644
法人税、住民税及び事業税	3,107	50,243
法人税等調整額	△8,139	△32,928
法人税等合計	△5,031	17,314
当期純利益又は当期純損失(△)	△387,970	493,329
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△387,970	493,329

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△387,970	493,329
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△10,621
為替換算調整勘定	26,012	16,829
その他の包括利益合計	26,012	6,207
包括利益	△361,958	499,537
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△361,958	499,537

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,358,126	578,035	△1,796,473	△40	1,139,647
会計方針の変更による累積的影響額			80,682		80,682
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,358,126	578,035	△1,715,791	△40	1,220,329
当期変動額					
新株の発行	5,830	5,830			11,661
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△387,970		△387,970
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	5,830	5,830	△387,970	—	△376,309
当期末残高	2,363,956	583,866	△2,103,761	△40	844,020

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額 合計		
当期首残高	—	△46,416	△46,416	759	1,093,990
会計方針の変更による累積的影響額					80,682
会計方針の変更を反映した当期首残高	—	△46,416	△46,416	759	1,174,673
当期変動額					
新株の発行					11,661
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)					△387,970
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	26,012	26,012	3,776	29,788
当期変動額合計	—	26,012	26,012	3,776	△346,521
当期末残高	—	△20,404	△20,404	4,535	828,151

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,363,956	583,866	△2,103,761	△40	844,020
会計方針の変更による累積的影響額					
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,363,956	583,866	△2,103,761	△40	844,020
当期変動額					
新株の発行	89,937	89,937			179,874
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			493,329		493,329
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	89,937	89,937	493,329	—	673,203
当期末残高	2,453,894	673,803	△1,610,432	△40	1,517,224

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額 合計		
当期首残高	—	△20,404	△20,404	4,535	828,151
会計方針の変更による累積的影響額					
会計方針の変更を反映した当期首残高	—	△20,404	△20,404	4,535	828,151
当期変動額					
新株の発行					179,874
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)					493,329
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△10,621	16,829	6,207	6,906	13,114
当期変動額合計	△10,621	16,829	6,207	6,906	686,318
当期末残高	△10,621	△3,574	△14,196	11,442	1,514,470

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△393,002	510,644
減価償却費	86,238	23,700
減損損失	265,027	—
株式報酬費用	15,772	18,844
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	4,546
受取利息	△203	△2,229
支払利息	952	3,072
為替差損益(△は益)	△5,951	△5,793
補助金収入	△10,494	△8,584
受取保険金	△1,992	—
有形固定資産除却損	9	655
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△48,806	△60,457
棚卸資産の増減額(△は増加)	△19,018	△105,870
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,577	2,344
未払金の増減額(△は減少)	19,049	12,719
前受金の増減額(△は減少)	101,423	△200,841
預り金の増減額(△は減少)	5,133	84,103
その他	3,190	506
小計	12,751	277,362
利息及び配当金の受取額	203	2,221
利息の支払額	△955	△3,072
補助金の受取額	6,579	13,096
保険金の受取額	1,992	—
法人税等の支払額	△4,175	△12,118
法人税等の還付額	2	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,398	277,491
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△6,771	△6,835
無形固定資産の取得による支出	—	△5,533
投資有価証券の取得による支出	—	△136,114
その他	△203	△7,857
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,975	△156,340
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△2,481	—
リース債務の返済による支出	△30,161	△56,300
割賦債務の返済による支出	△2,016	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	142,931
財務活動によるキャッシュ・フロー	△34,658	86,630
現金及び現金同等物に係る換算差額	22,930	22,034
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,305	229,815
現金及び現金同等物の期首残高	1,327,813	1,325,507
現金及び現金同等物の期末残高	1,325,507	1,555,323

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

米国会計基準を採用している一部の在外子会社は、当連結会計年度より「リース（Topic842）」を適用しております。本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当連結会計年度末の連結貸借対照表において使用権資産が124,631千円、流動負債のリース債務が5,461千円、固定負債のリース債務が120,946千円それぞれ増加しております。

なお、この変更による当連結会計年度の損益に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社グループは「PXBマウス事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【関連情報】

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	スイス	韓国	その他	合計
358,318	600,802	173,759	138,669	53,267	1,324,817

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
F. Hoffmann-La Roche AG	173,759	PXBマウス事業
Gilead Sciences, Inc.	165,662	PXBマウス事業

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	スイス	その他	合計
198,006	1,465,737	392,554	67,752	2,124,051

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	その他	合計
411,662	126,749	106	538,518

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
F.Hoffmann-La Roche AG	392,554	PXBマウス事業
Gilead Sciences, Inc.	351,368	PXBマウス事業
Alnylam Pharmaceuticals, Inc.	238,415	PXBマウス事業

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

当社グループは「PXBマウス事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	249.05円	413.63円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△117.50円	145.23円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	97.29円

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△387,970	493,329
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△387,970	493,329
普通株式の期中平均株式数(株)	3,301,941	3,396,881
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	－	－
普通株式増加数(株)	－	1,673,954
(うち新株予約権(株))	(－)	(74,349)
(うち転換社債型新株予約権付社債 (株))	(－)	(1,599,605)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権2種類(新株予約権の数8,185個(普通株式818,500株))。 転換社債型新株予約権付社債1種類(新株予約権の数36個(普通株式1,645,308株))。	新株予約権1種類(新株予約権の数570個(普通株式57,000株))。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) サービス別売上高

		前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
薬効薬理分野	国内	148,888	11.2	25,010	1.2
	海外	366,690	27.7	971,289	45.7
安全性等分野	国内	209,430	15.8	172,433	8.1
	海外	599,808	45.3	955,318	45.0
合計		1,324,817	100.0	2,124,051	100.0

## (2) サービス別受注高

		前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
		受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
薬効薬理分野	国内	149,941	—	34,510	14,600
	海外	748,448	729,103	228,470	52,423
安全性等分野	国内	221,265	11,889	189,595	23,951
	海外	898,323	427,383	870,590	363,670
合計		2,017,978	1,168,375	1,323,167	454,645

(注) 当社グループは「PXBマウス事業」の単一セグメントであります。事業の傾向を示すためサービス別の売上高及び受注高を記載しております。